



JALグループ 2013年度年末年始期間 お客さまご利用実績

2014年1月6日

第13193号

2013年度年末年始期間(2013年12月20日(金)～2014年1月5日(日))の、JALグループをご利用いただいたお客さまのご利用実績を取りまとめましたので、ご報告します。

【JALグループご利用実績】

1. 国内線 (JAL, JEX, J-AIR, JTA, RAC, JAC各社合計)

提供座席数		総旅客数		利用率
	前年比		前年比	
2,292,005席	103.6%	1,635,101人	111.0%	71.3%

2. 国際線 (日本発着合計)

提供座席数		総旅客数		利用率
	前年比		前年比	
514,222席	102.5%	426,480人	103.2%	82.9%

詳細につきましては、添付別紙JALグループ各社実績をご覧ください。

実績概況

1. 国内線

- 今年度は日並びが良いことや、先得・スーパー先得などの割引運賃が好評をいただいた結果、総旅客数は前年を11%、また利用率も約5ポイント上回りました。
- 方面別では沖縄・北海道方面の利用率が前年を約5ポイント上回り、好調でした。また、東北・北陸方面も、帰省需要に加えて観光に向かうお客さまが増えたことから、利用率が前年を約10ポイント上回りました。

2. 国際線

- 日並びが良かったことから、米州路線を中心とした中長距離路線が好調でした。短距離路線においては、グアム線が好調でした。また中国線も需要が回復傾向にあり、国際線全体としては総旅客数は前年を約3%、利用率は約1ポイント上回りました。
- 方面別では新座席を導入したロンドン、パリ、ニューヨーク、ロサンゼルス、バンクーバー線が大変好調で、欧米線全体の利用率を押し上げました。